

お茶の水女子大学 糖鎖科学教育研究センター

Glycoscience Institute

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 理学部1号館339 glycan@cc.ocha.ac.jp

センター員

本学における
糖鎖科学研究

イベント記録

研究成果・活動

▶ TOPページ

第2回 糖鎖科学教育研究センター公開講座 ヘパリンの抗凝固活性－血液凝固反応とその阻害実験－

日時: 平成27年7月18日(土) 10:00-12:30

場所: 理学部1号館 321室(化学科学生実験室)

場所は以下のサイトの18番の建物です。3階、エレベーター横の部屋(321室)になります。
当日は動きやすい服装でいらしてください。

<http://www.ocha.ac.jp/access/index.html#no3>

血液凝固はプロテアーゼ(タンパク質分解酵素)である血液凝固因子が連続的に活性化されることにより進むカスケード(滝の流れ)反応です。この反応は外傷を受けた際や血管の損傷時に、体内から血液が失われるのを防ぐ止血に重要です。しかし、血管内での凝固反応は血栓症を誘発します。血液凝固反応を阻害し、血栓形成を抑制する代表的な薬剤として硫酸化多糖ヘパリンが知られています。

本講座では血液凝固試験とその阻害実験を通じて、ヘパリンの構造や活性を発揮するしくみについて知ることを目的としています。はじめての方でも取り組みやすい実験ですので、ご関心のある方はどうぞご参加ください。

対象: 高校生、一般(先着20名)

事前申し込みをお願いします。締め切り: 7月16日(木)

glycan@cc.ocha.ac.jp 宛に、①氏名、②年齢(学年)、③所属 を連絡してください。

協賛: コスモ・バイオ株式会社 公開講座応援団